

[サモア国立大学の概要]

SV 坪谷 二郎

名称 : The National University of Samoa (略称 : NUS)

沿革 : 1984 年、オーストラリアやニュージーランドの大学、フイジーの南太平洋大学 (USP) など、海外留学希望者の学力補修を目的とした UPY (予備課程、現・Foundation Year—基礎課程) のみでスタートした。その後 (1991 年頃以降)、人文、商、理、看護、教育の各学部が設置され、総合大学の体裁を整えた。看護学部は既存の看護学校が、教育学部は既存の教員養成学校が、それぞれ母体となっている。サモアでは、南太平洋大学 (USP—本部 Fiji) の農学部 (Alafua 分校) に次ぎ 2 番目の大学。USP の創設に加わったオーストラリア、ニュージーランドなどは、サモア政府の負担が大きくなることから、NUS の設立には否定的であったという。現校舎は日本政府の無償資金援助 (17.7 億円) により、1997 年 9 月完成した。機材なども、日本政府の援助によるところが大きい。

学 長 : マゲレ・マウイリウ・マゲレ学長代行 (Vice Chancellor: Magele Mauihu Magele)。形式上の学長 (Chancellor) は国家元首、副学長 (Pro-Chancellor) は教育大臣。

学部・学科構成 :

人文学部 (Faculty of Arts) :

- ・ 英語・外国語学科 (English and Foreign Languages)
 - ・ 歴史学科 (History)
 - ・ 社会学・地理学科 (Sociology/Geography)
 - ・ サモア学科 (Samoa Language and Culture)
- 商学部 (Faculty of commerce) : 商学科
教育学部 (Faculty of Education) :

- ・ 言語教育学科 (Language Education Department)
 - ・ 社会科学教育・実用美術学科 (Social Science Education and Practical Arts Department)
 - ・ ビジネス学専攻 (Business Studies Education)
 - ・ 材料・デザイン・技術専攻 (Materials, Design, and Technology)
 - ・ 食物・繊維技術専攻 (Food and Textile Technology)
 - ・ 教育・特殊教育・幼児教育学科 (Education, Special Needs Education and Early Childhood Education Department)
 - ・ 理数科教育学科 (Science and Maths Education Department)
 - ・ 表現美術学科 (Expressive Arts Department)
- 看護学部 (Faculty of Nursing)
理学部 (Faculty of Science) :
- ・ 数学・統計学科 (Mathematics and Statistics)
 - ・ コンピューター学科 (Computing)
 - ・ 理学科 (Science)

資格別コース：

人文学部：

- Diploma in Arts
- Bachelor of Arts

商学部：

- Certificate in Commerce
- Certificate in Management
- Diploma in Accounting
- Diploma in Banking and Finance
- UNITEC Diploma in Sport and Fitness Education
- Bachelor of Commerce

教育学部：

- Diploma in Education
- Bachelor of Education
- Graduate Diploma in Education

看護学部：

- Certificate in Dental Hygiene
- Diploma in Dental Therapy
- Diploma in Nursing
- Bachelor of Nursing
- Postgraduate Diploma in Nursing (Mental Health)

理学部：

- Basic Certificate in Science
- Certificate in Computing Studies
- Certificate in Mathematics
- Certificate in Medical Laboratory Science
- Certificate in Science
- Diploma in Computing
- Diploma in Environmental Studies
- Diploma in Mathematics
- Bachelor of Science

このほか、外国大学と NUS 各学部進学希望者のための基礎課程 (FY : Foundation Year、年限1年)が各学部内に設置されており、Foundation Certificate (in Arts, Commerce, Education, Nursing, Science, or General) が授与される。FY から学部への進級試験はない。

修業年限は、通常、Full-Timer の場合、Certificate 1年、Diploma 2年、Bachelor 3年となっている。Part-Timer の場合は2倍の年数を要する。

なお、1度取得した ID Number はいつまでも有効であるから、科目履修を積み重ねて、必要条件を満たせば、卒業できる仕組みになっている (卒業の申請は各自が行なう)。

学生数：(2004年度登録学生数—授業料納付済みの者)

学部	人数 (人)	構成比 (%)	内 FY 人数 (人)
人文	202	13.3	95(内女性 54)
商	533	35.2	78(" 60)
教育	360	23.7	97(" 64)
看護	108	7.1	22(" 15)
理	153	10.1	63(" 28)
その他	160	10.6	48(" 23)
合計	1,516	100.0	403(" 244)

(※) 一般教養コース、歯科専修コース、科目別履修など

(注 1) FY (Foundation Year) 人数は、学部人数の内訳数 (女性の比率 60.5%)。

(注 2) 学生総数の男女別比率：男 589 名 (38.9%)、女 927 名 (61.1%)。

(注 3) フルタイム、パートタイムの割合：フルタイム 1,062 名 (70.0%)、パートタイム 454 名 (30.0%)。

(注 4) 高校新卒の入学者は、約 400 名(全国の高校新卒数は約 3,000 名)。Foundation Year (旧 UPY) の入学基準は、学部により異なり、人文、商、理では、高校最終学年時に受験する太平洋地区高校卒業検定試験 (PSSC: The Pacific Senior Secondary Certificate Exams) の成績が、英語を含む上位 4 科目合計で 15 点以下(各科目 10 点満点で、1 がベスト)、看護、教育では、英語を含む上位 4 科目の合計が 20 点以下となっている。

(注 6) 高校既卒者については、Polytechnic 卒業者や社会人などについて、別途学部別に基準が設けられている (商学部・社会人の場合、フルタイムで 3 年以上の勤務経験があり、会計学と英語の能力が高いという、職場上司の推薦のある者など)。

(注 7) 高校新卒者以外は、Bachelor コースや Diploma コースの在學生、リターン学生(再入学者。例えば Certificate 取得後、Diploma コースや、Bachelor コースに再入学するなど)、社会人新入生など。

(注 8) 商学部の場合、Evening Class および Part-time 学生の割合が、ともに略 6 割 (授業は Evening 主体)。

(注 9) 入学金の制度はなく、授業料も科目単位制になっている(年間授業料ではない)。一度取得した ID Number は、何時までも有効。お金を貯めてから、再入学する者も結構いる。

教職員数：143 名 (2004 年 3 月現在。常勤者のみ。ボランティアを含む)

教員の職制は、従来の Lecturer 制に加えて、2004 年 7 月から、Professor 制を導入した。サモアでは肩書きが重視されるので、教職員名簿の Title 欄には、マタイはその称号 (Suafa)、宣教師は Rev、博士号所持者は Ph. D、などと記入されている。

日本の大学との提携関係：

交流協定・共同研究の締結大学—琉球大学、立命館アジア太平洋大学 (APU)、京都大学、長野県看護大学、早稲田大学、苫小牧駒沢短期大学、APU、京都大学、早稲田大学からは、交換留学生を受け入れている。

大学運営機関：

Council (理事会: 3月、9月の年2回開催。議長は教育大臣)
Executive Committee (最高執行委員会。議長は教育大臣)
Management Committee (運営委員会。議長は Vice-Chancellor)
Senate (評議会。議長は Vice-Chancellor)

事務局：

事務局 (教務課、人事・管理課)、経理部、印刷・出版センター、学生相談室、
施設管理部、情報通信部 (システム管理、通信・技術、コンピュータ室、
マルチメディア)
図書室

付属機関：サモア学研究所

主要人事：学長代行 (Vice Chancellor) : Magele Tafafunai Mauihua Magele

人文学部長 (Dean of Arts) : Tuiloma Susana Tana'a

商学部長 (Dean of Commerce) : Faamoetaulua Dr. Wood Salele

教育学部長 (Dean of Education) : Gatoloaifaana Tihianamua

Afamasaga

看護学部長 (Dean of Nursing) : Fulisia Pita-Uo Aiavao

理学部長 (Dean of science) : Muagututua Ioana Tuugalei Chan Mow

サモア学研究所長 (Director of Institute of Samoan Studies) :

Le'apai Lau Dr. Asofou So'o

事務部長 (Registrar) : Falanaipupu Tanieu Aiafi

経理部長 (Finance Registrar) : Tuitaalili Puni Punivalu

図書室長 (Chief Librarian) : Avalogo Togi Aifa'i Tunupopo

(注1) 幹部の殆どが、Matai Title の保持者である。

(注2) 制度上の Professor は、サモア学研究所長の Le'apai Asofou So'o 氏、
理学部 (前学部長) の Kaloline Afamasaga-Fuata'i 氏、人文学部
英語・外国語学科長の Sifa'au Sina Va'ai 氏。

Associate Professor は人文学部の Unasa Ferise Va'a 氏。

JICA 派遣者：

専門家

東保 光彦 (IT 担当・学長 Adviser)

シニア海外ボランティア

坪谷 二郎 (商学部・Banking and Finance 担当
Professor)

青年海外協力隊

米沢 久美子 (人文学部・日本語担当 Lecturer)

木守 武文 (人文学部・日本語担当 Lecturer)

授業料等：(金額単位：Tala. 1Talaは約40円)

	<u>サモア人学生</u>	<u>外国人学生</u>
登録料		
管理費 (1 Semester)	80.00	80.00
学生会費	25.00	25.00
授業料 (1 Semester, 1科目当たり)		
コンピュータ科目	<u>サモア人学生</u> 150.00	<u>外国人学生</u> 600.00
Foundation科目	150.00	600.00
学部通常科目	150.00 (注)	600.00

(注) 通常科目は2004年より33.3%引き上げられた(旧授業料・112.50Tala)

Polytechnic との統合計画：

政府(教育・スポーツ・文化省)の方針で、2005年を目標に、NUSとSamoa Polytechnic(国立の職業専門学校)との経営統合が図られることになっている。統合の目的は、①老朽化したPolytechnicの校舎を、日本の無償資金援助により建て替えること、②統合による人材と資源の有効活用、とされている。

以上

2004年9月15日改訂